



No.91
2026
5.6 月号

発行：松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷

包括だより

災害に備えて、地域の防災訓練に参加しました！ ＝石井東地区＝

3月1日、石井東小学校で石井東地区合同防災訓練を実施。約180人の地域住民が参加しました。日中、大地震が発生した想定で、石井東小学校体育館に避難所を開設し、避難者受付と誘導、健康チェック、トリアージ、避難者名簿作成という一連の流れを行いました。当センターはトリアージを担当しましたが、次々と地域住民に声をかけられる等、終始慌ただしい状況でした。万一、災害発生時には、避難所等での災害関連死を少しでも減らすことができるよう、訓練だけでなく、継続して地域の防災意識を高めることが大切だと感じました。（和田）



避難所運営の難しさを実感しました

＝居相・椿の宮団地＝

3月8日、伊豫豆比古命神社内の椿会館や周辺駐車場で、防災訓練を実施。約150人の地域住民が参加。松山市消防局南消防署より、災害体験および救援ボランティア体験に基づく講義のほか、水消火器での消火体験や、AEDを使用した心肺蘇生法の体験、応急手当、炊き出し訓練などが行われました。併せて各公民館分館に設置されている防災資機材セットの説明もあり、防災の知識が高まりました。（二宮）



いつ起こるかわからない災害に備えましょう

ふるさと石井歩こう会

3月8日、石井公民館主催の歩こう会が開催されました。地域住民が集まり約5.7kmを全員が完歩しました。途中、天山神社や王子八幡神社、城山神社跡等の説明もあり地域の歴史に触れることができました。公民館に戻ると、地域住民による手作りのうどんとおにぎりが振る舞われ、地域の優しい味をいただきました。晴天の中、気持ちよい汗と楽しい会話のひと時を過ごすことができました。（高須賀）



これからもふるさとを大切にしていきたいです

協力会員町別研修会 = 今在家 =

2月17日、今在家集会所で当地区の民生委員協力会員を対象に、介護保険制度についての研修会を開催。26人が参加しました。今回は、松山市発行の介護保険活用ガイドを使いながら、介護保険の申請方法や、利用できるサービスについて説明など、介護保険制度について知識を深める良い機会になったと思います。松山市の高齢化率は29.8%で、今後も介護保険の需要は高まっていくと思われます。身近な制度として、少しでも介護保険制度を知ってもらえるよう活動していきます。（坂本）



必要時に制度を利用していきましょう

石井地区 女性学級

3月4日、石井公民館2階大会議室で行われた女性学級に参加。脳トレや昭和クイズのほか、当センター職員によるギター演奏に合わせて歌を歌いました。懐かしい童話や昭和歌謡など、参加された皆さんと一緒に楽しいひと時を過ごしました。特に、松山市の愛唱歌『この街で』は「いい歌詞だね」などと盛り上がり、手を振りながら歌いました。（東）



たくさんの曲を歌いました

石井東地区 椿カフェ

3月2日、石井支所で石井東地区椿カフェを開催。石井東地区の民生児童委員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員、松山市社会福祉協議会、松山市障がい者南部地域相談支援センター等の職員が参加。「顔の見える関係づくり」をテーマに、前半は介護保険制度や当センターについて、ケアマネジャーの業務内容や民生児童委員の活動についての講義、後半は座談会形式での交流を実施。参加者からは「民生児童委員の活動内容を知ることができた」「情報交換できる場となって良かった」などの感想がありました。今後も顔の見える関係づくりを継続していきます。（渡部）



これからも連携を図っていきます

認知症サポーター養成講座 = 株式会社よんやく =

4月8日、株式会社よんやくで、認知症サポーター養成講座を実施。参加者はメモを取るなど熱心に受講されました。地域の企業が正しい知識を持ち、適切に対応できる環境が整えば、認知症の人やその家族も安心して地域で暮らし続けることができ、大変心強いと思います。地域全体で支え合う体制づくりの一環として、今後も継続して実施していきたいと思います。（浅香）



熱心に研修に取り組んでいます

坂本校区文化交流会

3月1日、坂本小学校で開催された坂本校区文化交流会で出張相談を実施。当センターのブースには、子ども連れの家族や友人同士で立ち寄ってくださり、20名が血圧や握力測定を実施。当センター以外にも、小中学生や地域住民らの作品展示やステージ発表、キッチンカーなど内容が盛り沢山で、子どもから大人まで幅広い年齢の人が楽しまれていました。今回の出張相談では、たくさんの人に当センターのことを知ってもらい、健康チェックができる場も提供できたと思っています。（新家）



天気にも恵まれ多くの人に参加されました

荏原地区文化祭

3月8日、荏原公民館で開催された荏原地区文化祭で出張相談を開催。血圧測定や握力測定、当センターの広報などを行いました。イベントオープニングには、太鼓や金管バンドの演奏のほか琴の合奏、カラオケ発表など、会場は終始賑わい、幅広い年代の人が楽しまれていました。（杉本）



ブースを見かけた際にはぜひお立ち寄りください

第7回 春のまつり ＝中野町＝

3月29日、中野公園で春のまつりが開催。当センターは、健康や介護などについての出張相談と、血圧・握力測定を実施しました。地域の伝統行事のお披露目や出店、防災訓練が行われ多くの人に参加。春のひと時を楽しんでいました。地域行事に参加することで、住民との交流を図ることができ、更に地域のことを知ることができる良い機会となりました。（谷本）



穏やかなとてもいい気候でした

春のフェスタ in 渡部家住宅 ＝久谷地区まちづくり協議会＝

4月5日、久谷地区まちづくり協議会主催の春のフェスタ in 渡部家住宅に参加。今年も出張相談のスペースを準備していただきました。血圧や握力測定に小学生から高齢の人まで多くの人に立ち寄っていただきました。イベントでは和太鼓演奏や空手の演武、トゥクトゥクに乗っての久谷巡りがありました。春風に桜の花びらが舞う中、皆さん明るく楽しく交流されていました。（掛水）



トゥクトゥクに初めて乗りました

令和7年度 地域ケア・圏域会議

2月16日に久谷地区、2月26日に浮穴地区、3月5日に石井地区の地域ケア・圏域会議をそれぞれ開催。各地区のまちづくり協議会、民生児童委員、その他関係機関の方々に参加いただき、各地区で対応した事例紹介のほか、人生会議について考えました。人生会議とは、もしもの時のためにご自身が望む医療やケアについて前もって考え、信頼できる人と話し合い、ご自身の意向を共有する取組みのことです。自身のこと、支援者としての関わり方、いろいろな考え方やご意見を伺うことができました。意向や気持ちに変化するのは当然です。一度だけではなく繰り返し話をすることが大切であることを学び、人生会議を地域へ普及していきます。

(江原)

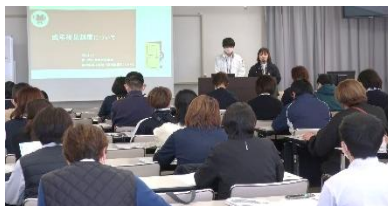


各地区で有意義な会議ができました

令和7年度 第2回 介護サービス事業者連絡会

愛媛県生涯学習センターで3月11日、成年後見制度をテーマに松山市権利擁護センター職員よりご講義いただきました。制度について、手続きの流れや利用時の注意点など学ぶことができました。制度の利用が必要な方への情報提供や、今後の支援に活かしていきます。

(江原)



必要な方へ必要な情報を提供します

編集後記

先日、ご近所の人から「いいお天気ですね」と声をかけていただきました。ほんの一言ですが、何気ないやり取りの中に、人の温かさを感じ不思議と気持ちが明るくなるものですね。日々の暮らしの中で、こうしたつながりや温かさを、これからも大切にしていきたいと思えます。(奥)

令和7年度 第2回 ケアマネ交流会

2月17日と19日の二日間にわけて、第2回ケアマネ交流会を開催。居宅介護支援事業所18カ所、総勢30人が参加しました。「今後のケアマネ業務について」をテーマに、当センターの大北主任介護支援専門員が講話。AIを使用したケアプラン作成への関心が高く、グループにわかれて今後の課題や情報共有、意見交換が活発に行われました。(好光)



より良い支援を目指していきます

主任ケアマネの会

3月18日、愛媛県生涯学習センターの研修室に当センターのエリア内の主任介護支援専門員が集まりました。今年度から、主任介護支援専門員は総勢45人を超えます。より質の高いケアマネジメントができるよう、地域の介護支援専門員らのフォローや指導など、今後の取組みについて話し合いました。(大北)



今年度は研修等を実施していきます

松山市地域包括支援センター

石井・浮穴・久谷

松山市東石井7丁目3番32号

TEL : 089-957-0808

松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷

サブセンター浮穴・久谷

松山市東方町甲1272番地1

TEL : 089-905-8889